

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー① 成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						メニュー② 成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						特別枠加算の取組の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
			計画時(平成22年)	1年後(平成22年)	2年後(平成23年)	3年後(平成24年)	目標値(平成24年)	達成率		計画時(平成22年)	1年後(平成22年)	2年後(平成23年)	3年後(平成24年)	目標値(平成24年)	達成率				成果目標の具体的な実績②	交付金	都道府県費	市町村費					その他
羽島市	ぎふ農業協同組合羽島市南部地区	米の内部品質(タンパク質値(%), アミロース値(%))の低下	8.2%	8.4%	7.4%	7.4%	35%	0.8%減少した。	93,713円/10a	88,009円/10a	80,988円/10a	90,597円/10a	408.0%	12,725円/10a削減	43,846,950	20,879,000	0	0	22,967,950	H23/3/14	羽島市南部では、アイガモ農法等による特別栽培米に取り組んでおり、限られた薬剤使用や、高温の影響などからカメムシ類の被害が多く、着色粒の混入が課題であったが、玄米色彩選別機の導入により出荷段階で異物を除去することで高品質な売れる米が生産することができた。 また、機器から得られたデータを次年産への栽培技術指導へ反映させ、栽培技術の統一や栽培講習会の開催により施肥改善指導を進め、米の内部品質(タンパク質・アミロース)の目標を達成することができた。 地域の物財費削減については、担い手への農地集積を計画的に進めることで、目標を達成することができた。	米の内部品質向上については、産地全体で施肥改善等に取り組む目標を達成している。また、担い手への農地集積を進め、事業実施地区における物財費の削減も目標を達成しており、産地の競争力強化を図ることができている。					
羽島市	ぎふ農業協同組合羽島市北部地区	米の内部品質(タンパク質値(%), アミロース値(%))の低下	8.2%	7.6%	7.3%	7.4%	45%	0.9%減少した。	97,273円/10a	90,089円/10a	90,848円/10a	91,946円/10a	121.6%	6,425円/10a削減	46,446,750	22,117,000	0	0	24,329,750	H23/3/14	羽島市北部地区では、耕畜連携による牛糞堆肥の施用農家が多く、一部で牧草種子混入が課題であったが、玄米色彩選別機の導入により出荷段階で異物を除去することで高品質な売れる米が生産することができた。 また、機器から得られたデータを次年産への栽培技術指導へ反映させ、栽培技術の統一や栽培講習会の開催により施肥改善指導を進め、米の内部品質(タンパク質・アミロース)の目標を達成することができた。 地域の物財費削減については、担い手への農地集積を計画的に進めることで、目標を達成することができた。	米の内部品質向上については、産地全体で施肥改善等に取り組む目標を達成している。また、担い手への農地集積を進め、事業実施地区における物財費の削減も目標を達成しており、産地の競争力強化を図ることができている。					
安八町	西美濃農業協同組合安八地区	米の内部品質(タンパク質値(%), アミロース値(%))の低下	7.8%	7.6%	8.0%	7.2%	200%	0.6%減少した。	91,190円/10a	89,290円/10a	89,038円/10a	88,701円/10a	83,593円/10a	32.8%	2,489円/10a削減	45,693,900	21,759,000	0	0	23,934,900	H22/11/25	玄米色彩選別機の導入により、出荷段階で着色米等を除去するとともに、機器から得られたデータを次年産への栽培技術指導へ反映させ、青空教室等で適正な肥培管理等を徹底した結果、品質向上の目標を達成することができた。 一方、物財費については担い手への農地集積を進め集積率は計画時の19.1%から22.9%へ増加しているが、地域全体の物財費は目標には達していない。担い手不在集落が多数ある安八地区での担い手づくりを進め、地域全体の物財費削減目標を達成するよう努める。	米の内部品質向上については、産地全体で施肥改善等に取り組む目標を達成している。物財費については、担い手への集積を進める必要があることから、安八町を「人・農地プラン」モデル地域にしており、事業実施地区の担い手づくりを進めていく。				
恵那市	東美濃農業協同組合岐阜県	物財費の削減	21,921円/10a	22,654円/10a	21,578円/10a	20,128円/10a	19,720円/10a	81.5%	8.2%削減した。						11,865,000	5,650,000	0	0	6,215,000	H23/3/30	平成22年度に既設乾燥機5基を処理容量の増加及び遠赤外線乾燥機へ機能高度化を図り、乾燥機の効率的な稼働が行えたことから、人件費等の経費は導入前と比較し削減できた。しかし、H21年度と比較し燃油代が約145%(燃油代H21 68円/L→H24 98.6円/L)も高騰したため燃料費が増加し、全体の物財費は目標を達成することができなかった。(燃油代を計画時H21年度の単価で試算すると19,726円/10aで達成率は99.7%となる。) 目標達成に向け、計画的な刈り取り作業を推進し、乾燥機の効率的な稼働により光熱費、人件費の削減に努める。	導入した乾燥機は計画的に稼働しており、高品質な種子生産ができている。成果目標である物財費については燃油代の高騰が原因で未達成であるが、計画目標以上に効率的な施設稼働を行い人件費等の削減を実施しているところであり、目標達成に向け、種子センターの効率的運営を指導する。					

都道府県平均達成率	235.7%	総合所見	各地区とも導入した施設の稼働計画はおおむね達成している。成果目標については、一部地区を除き、各地区とも概ね成果目標を達成しており、産地競争力の強化に向けた総合的推進が図られた。今後も、各施設の利用率等を確保し、継続して効果が発生されるよう支援していく。 成果目標が達成されていない事業主体に対しては、成果目標が達成されるまでの間、毎年事業実施状況報告書において改善方策を提出させ、成果目標が達成できるよう、事業主体へ指導・助言を実施する。
-----------	--------	------	--

(注) 1 別紙様式1号の2のIに準じて作成すること。
2 要綱第3の4の(2)のアのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。